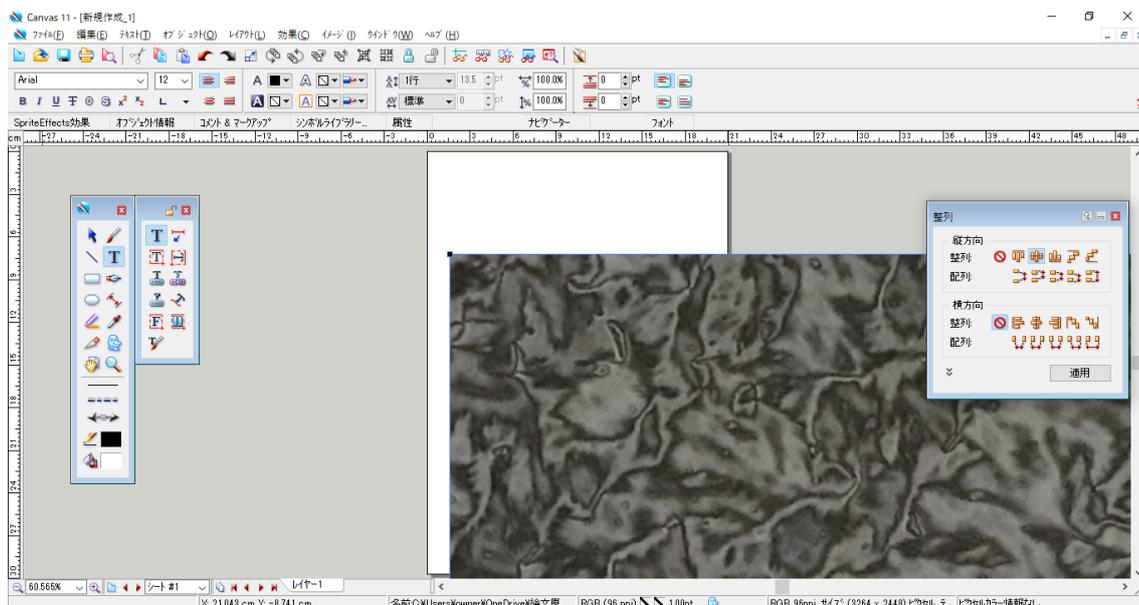


顕微鏡写真にはスケールバーを入れよう！

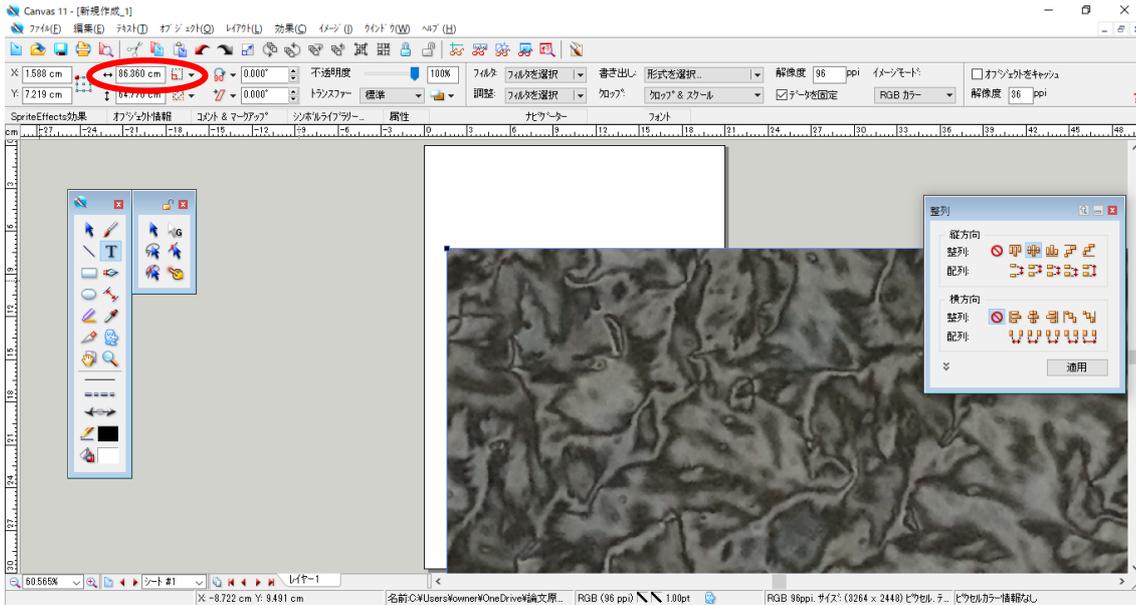
顕微鏡写真では、スケールバー（長さの単位表示）を付けておかなければならない。写真にスケールバーを付けるには、写真を撮った後、同じ倍率（対物レンズを変えない）で、標準スケールの写真を撮る。その写真を Canvas 等の描画ソフトで開き、スケールバーを作って、写真に貼り付けばよい。



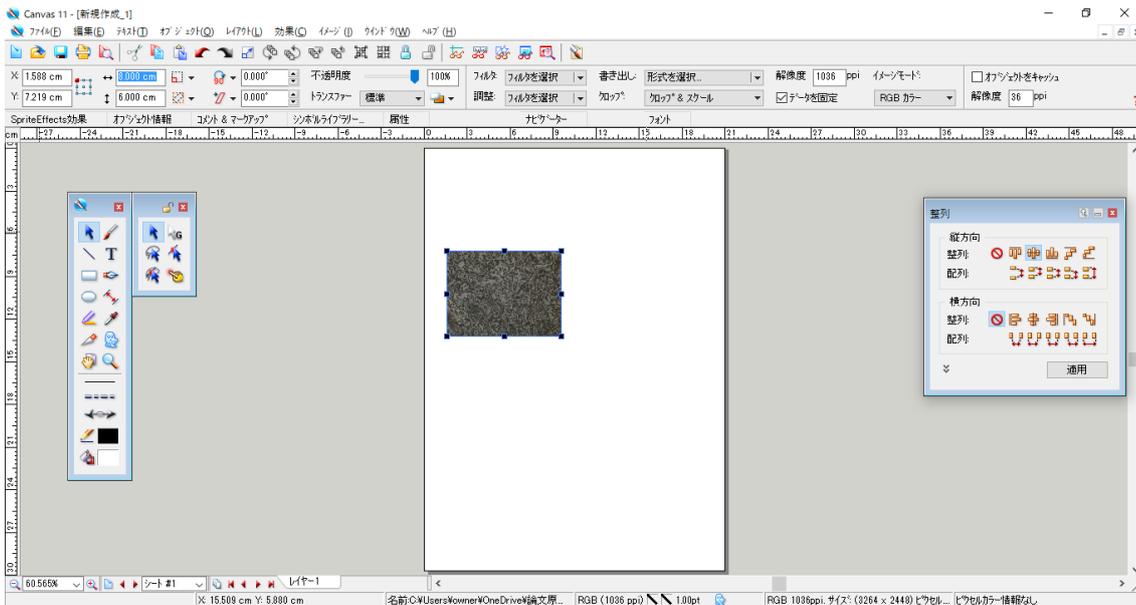
まず、撮った写真を Canvas に貼り付けて、大きさを決める。
ドラッグや「ファイルを開く」、あるいはコピーペーストで Canvas に貼り付けるとこのようになる。



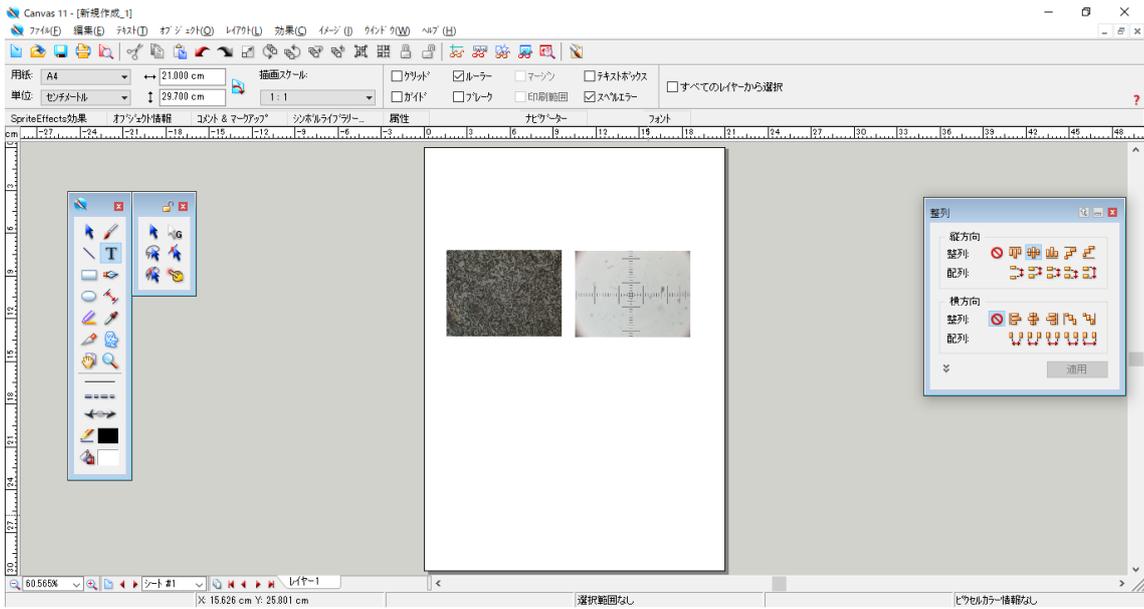
これを例えば正確に横幅 8 センチの縮小画像にする。それには、画像を指定して、横幅に 8 センチを入力し、「縦横の比率を維持する」を指定する（次のページの図の赤丸のところ）。



これが↓



顕微鏡の倍率を変えないで標準スケールの写真を撮り、同じように縮小する。



こうなればスケールを描画し、画像に貼り付けることができる。

